

校長印	教頭印	教頭印

「課題研究」シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
課題研究	1	3	全	必修	国際経済科

1. 目標

商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2. 内容

(1) 調査, 研究, 実験

(2) 作品製作

「海外研修旅行」事後学習として、パワーポイントを使用して「研修旅行報告」をすることで、プレゼンテーション能力を高める。

(3) 産業現場等における実習

職業観・勤労観などを育成し、自己の特性と将来の進路との関連についても認識を深めさせる。

(4) 職業資格の取得

これまで学習した知識・理解の習得を確認しながら、上級の資格・特殊な資格の取得を目指す。

本学科では上記内容の(2)(3)(4)を課題研究の内容としている。

3. 成績評価

提出物・発表	定期考査	日誌	授業態度	資格取得
20%	30%	30%	10%	10%

4. 授業の展開と形態

資格取得の課題設定を生徒自ら行い、普通教室で学習できる課題(簿記・電卓・商業経済など)、リスニングを伴う課題(英語・中国語)とコンピュータ教室で学習する課題(情報処理・ビジネス文書)とに分かれて授業をおこなう。

担当者は3名となる。また、進学を目指した学科であるため、小論文の学習を推奨する。

5. 学習計画

月	配当	課題・目標(大単元)	学習内容・要点
4	2	オリエンテーション 1.学習要項・学習日誌作成 2.課題研究の意義 学習目的	<ul style="list-style-type: none"> 課題の設定と学習計画の立案は生徒自らが行い、問題を解決する学習方法によって計画性、実践力、問題解決能力を身に付ける。 自主的・継続的に学習する姿勢と、探求的・創造的態度を身に付ける。

		<p>学習内容</p> <p>学習の進め方及び計画</p> <p>学習評価</p> <p>3.グループ編成</p> <p>4.日誌記入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科・科目での学習内容を総合化し，さらにそれを深化させることを求める。 <p>①調査，実験，研究 ②作品製作 ③産業現場等における実習 ④職業資格の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「課題研究」用の教科書はない。 ・学習する内容を自分自身で決める。 ・個人またはグループで学習する。 ・学期毎に学習計画を立案する ・学期毎に学習成果のまとめと報告書の提出をする。 ・学習成果の報告・発表会を行う。 <p>学期毎に次の検定科目の中から2～3の検定取得を課題に設定する。 「簿記・電卓・ビジネス文書・情報処理 英語・中国語」</p> <p>課題解決に向けて，自発的・創造的にいかに努力したかという，学習の過程や学習の姿勢が大切となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3グループの編成とする。 ・日誌は評価の対象とし毎時間提出する。また，毎時間の評価を行う。
5	3	作品制作 「海外研修旅行報告会」に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを活用して海外研修での体験をまとめる。(感想および後輩達へのメッセージを添える)
6	4	作品制作	
7	3	作品制作・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめたものを発表する。
9	5	資格取得 小論文・面接対策	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文対策をする。 ・面接の練習をする。
10	4	資格取得 小論文・面接対策	
11	4	調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の課題を見つけ、調査・研究し、発表する <p>※各自、課題設定した検定に向けて対策をとる。</p>
12	4	調査・研究・発表	
1	4	進路決定報告	
2	2	進路決定報告書作成	各自進路決定について詳細を報告要旨にて提出する。(後輩達の今後の参考となる)